



Sun Java Desktop System Release

2 クイックスタート・ユーザーズ ガイド

Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No: 817-5969-10
2004 年 4 月

Copyright 2004 Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A. All rights reserved.

本製品およびそれに関連する文書は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company, Ltd. が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。フォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

Federal Acquisitions: Commercial Software—Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

本製品に含まれる HG-MinchoL、HG-MinchoL-Sun、HG-PMinchoL-Sun、HG-GothicB、HG-GothicB-Sun、および HG-PCGothicB-Sun は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。HeiseiMin-W3H は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun、Sun Microsystems、docs.sun.com、AnswerBook、AnswerBook2 は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) の商標もしくは登録商標です。

サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

Wnn は、京都大学、株式会社アステック、オムロン株式会社で共同開発されたソフトウェアです。

Wnn6 は、オムロン株式会社、オムロンソフトウェア株式会社で共同開発されたソフトウェアです。© Copyright OMRON Co., Ltd. 1995-2000. All Rights Reserved. © Copyright OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1995-2002 All Rights Reserved.

「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「ATOK Server/ATOK12」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK Server/ATOK12」にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本製品に含まれる郵便番号辞書 (7 桁/5 桁) は郵政事業庁が公開したデータを元に制作された物です (一部データの加工を行なっています)。

本製品に含まれるフェイスマーク辞書は、株式会社ビレッジセンターの許諾のもと、同社が発行する『インターネット・パソコン通信フェイスマークガイド '98』に添付のものを使用しています。© 1997 ビレッジセンター

Unicode は、Unicode, Inc. の商標です。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザインタフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

DiComboBox ウィジェットと DiSpinBox ウィジェットのプログラムおよびドキュメントは、Interleaf, Inc. から提供されたものです。(© 1993 Interleaf, Inc.)

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるかを問わない、なんらの保証も行われたいものとします。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: Java Desktop System Release 2 Quick Start User Guide

Part No: 817-5177-10

Revision A



040420 @ 8606



目次

はじめに	5
1 Java Desktop System の概要	9
機能と利点	9
2 Java Desktop System の主要コンポーネント	11
GNOME 2.2 デスクトップ	11
GNOME デスクトップのアプリケーション	12
GNOME デスクトップアプレット	15
Ximian Evolution 1.4	17
StarSuite 7	18
Mozilla 1.4	18
Java テクノロジ	19
3 Java Desktop System の基本的な使用方法	21
はじめてセッションを開始する	21
Java Desktop System のデフォルト構成	22
ツールとヒント	24
パネル操作のヒント	24
メニュー	26
ウィンドウ	26
ワークスペース	26
ファイルマネージャ	26
デスクトップとデスクトップオブジェクトのヒント	27
設定のカスタマイズ	28

Evolution を起動する	29
StarSuite を起動する	29
StarSuite ファイルを開く	30
Mozilla を起動する	30
追加情報	31

はじめに

このマニュアルでは、Sun Java™ Desktop System Release 2 の主要な機能とコンポーネントを紹介します。

関連マニュアル

次に、このマニュアルに関連するマニュアルを示します。

- 『Java Desktop System Release 2 インストールガイド』
- 『Java Desktop System Release 2 ご使用にあたって』
- 『Java Desktop System Release 2 問題の解決方法』

これらのマニュアルを使用するには、付属の Sun Java Desktop System Release 2 の Documentation CD を使用するか、<http://docs.sun.com> にアクセスします。

参考マニュアル

次に、このマニュアルを読む際に参考になるマニュアルを示します。

- 『GNOME 2.2 Desktop Accessibility Guide』
- 『GNOME 2.2 システム管理 (Linux 版)』
- 『GNOME 2.2 ユーザーズガイド (Linux 版)』
- 『StarSuite 7 Office Suite インストールの手引き』
- 『StarSuite 7 Office Suite ユーザーズガイド』
- 『Ximian Evolution 1.4 ユーザーズガイド Sun Microsystems Edition』

これらのマニュアルを使用するには、付属の Sun Java Desktop System Release 2 の Documentation CD を使用するか、<http://docs.sun.com> にアクセスします。

Sun のオンラインマニュアル

docs.sun.com では、Sun が提供しているオンラインマニュアルを参照することができます。マニュアルのタイトルや特定の主題などをキーワードとして、検索を行うこともできます。URL は、<http://docs.sun.com> です。

表記上の規則

このマニュアルでは、次のような字体や記号を特別な意味を持つものとして使用します。

表 P-1 表記上の規則

字体または記号	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コード例を示します。	.login ファイルを編集します。 ls -a を使用してすべてのファイルを表示します。 system%
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して示します。	system% su password:
<i>AaBbCc123</i>	変数を示します。実際に使用する特定の名前または値で置き換えます。	ファイルを削除するには、rm <i>filename</i> と入力します。
『 』	参照する書名を示します。	『コードマネージャ・ユーザーズガイド』を参照してください。
「 」	参照する章、節、ボタンやメニュー名、強調する単語を示します。	第 5 章「衝突の回避」を参照してください。 この操作ができるのは、「スーパーユーザー」だけです。
\	枠で囲まれたコード例で、テキストがページ行幅を超える場合に、継続を示します。	sun% grep `^#define \ XV_VERSION_STRING'

コード例は次のように表示されます。

■ C シェル

```
machine_name% command y|n [filename]
```

- C シェルのスーパーユーザー

```
machine_name# command y|n [filename]
```

- Bourne シェルおよび Korn シェル

```
$ command y|n [filename]
```

- Bourne シェルおよび Korn シェルのスーパーユーザー

```
# command y|n [filename]
```

[] は省略可能な項目を示します。上記の例は、*filename* は省略してもよいことを示しています。

| は区切り文字 (セパレータ) です。この文字で分割されている引数のうち 1 つだけを指定します。

キーボードのキー名は英文で、頭文字を大文字で示します (例: Shift キーを押します)。ただし、キーボードによっては Enter キーが Return キーの動作をします。

ダッシュ (-) は 2 つのキーを同時に押すことを示します。たとえば、Ctrl-D は Control キーを押したまま D キーを押すことを意味します。

一般規則

- このマニュアルでは、英語環境での画面イメージを使っています。このため、実際に日本語環境で表示される画面イメージとこのマニュアルで使っている画面イメージが異なる場合があります。本文中で画面イメージを説明する場合には、日本語のメニュー、ボタン名などの項目名と英語の項目名が、適宜併記されています。

第 1 章

Java Desktop System の概要

Java Desktop System は、各種の高生産性アプリケーションを含む統合デスクトップ環境を提供します。このシステムは、主にオープンソースソフトウェアをベースとしています。主要機能とコンポーネントの概説については、以下の節を参照してください。

機能と利点

Java Desktop System の提供する機能と利点は、以下のとおりです。

機能	利点
相互運用性	オフィスで一般的に使用される製品とファイル形式に対する互換性を提供します。 次の操作に対する簡単なネットワーク機構が含まれています。 ■ ネットワーク接続されている Microsoft Windows フォルダおよび UNIX® フォルダのマウント ■ ドラッグ&ドロップ機能によるファイルの交換 ■ Microsoft Windows、Linux、UNIX 環境での共有プリンタへの出力
カレンダー、電子メール、インスタントメッセージ	次の業界標準をサポートしています。 ■ ディレクトリサービス: LDAP ■ 電子メール: IMAP4 ■ ファイルの共有: SAMBA、NFS ■ 印刷: SAMBA ■ Web サービス: WebDAV

機能	利点
ブラウザと Java Desktop の統合	Java は、Web サービスに理想的な実行環境を提供します。
オフィスでの生産性	ワードプロセッサ、表計算、プレゼンテーション、グラフィックス、データベース機能など、包括的なツール群を備えています。

第 2 章

Java Desktop System の主要コンポーネント

Java Desktop System の主要コンポーネントの概要については、以下の節を参照してください。

- 11 ページの「GNOME 2.2 デスクトップ」
- 17 ページの「Ximian Evolution 1.4」
- 18 ページの「StarSuite 7」
- 18 ページの「Mozilla 1.4」
- 19 ページの「Java テクノロジ」

GNOME 2.2 デスクトップ

GNOME デスクトップを使用すると、日常的に使用するアプリケーションや文書を対話形式で効率的に操作できます。

次に、GNOME デスクトップのコンポーネントの中でもっとも重要なものを示します。

デスクトップの機能	説明
ファイルマネージャ	次の操作を実行します。 ■ ファイルおよびフォルダの表示 ■ ファイルおよびフォルダの管理 ■ スクリプトの実行 ■ ファイルおよびフォルダのカスタマイズ ■ 特別な URL が指す場所にある内容を表示する ■ 書き込み可能な CD にデータを書き込む

デスクトップの機能	説明
パネル	アプリケーションランチャー、システムメニュー、パネルの引き出し、およびアプレットが含まれています。
ウィンドウマネージャ	アプリケーションウィンドウとダイアログを管理します。
アプリケーション	通常業務をすべてカバーするフル機能の幅広いアプリケーション群です。
アプレット	特定のタスク向けの小型アプリケーションです。

GNOME デスクトップのアプリケーション

次の表に、GNOME デスクトップアプリケーションを示します。

カテゴリ	アプリケーション	説明
アクセサリ	書庫マネージャ	アーカイブを作成、表示、変更、展開します。
	電卓	算術演算、三角関数、対数機能を持つ多機能の数学および科学技術用の電卓です。
	辞書	単語の定義や正しいつづりをオンライン辞書で調べます。
	ソースエディタ	プログラマのための汎用的な拡張可能なエディタ
	テキストエディタ	テキストファイルを作成および編集できるシンプルなテキストエディタです。
ゲーム	『Java Desktop System Release 2 ご使用にあたって』を参照してください。	ゲームアプリケーションは Sun Microsystems によってサポートされません。
グラフィックス	図形エディタ	フローチャート、地図、UML 図など、数多くの図を作成できるダイアグラム描画エディタ
	イメージエディタ	画像を編集する GNU 画像処理プログラム
	画像管理	画像のサムネイルをデスクトップに表示する画像ビューアとブラウザ
	画像ビューア	標準的な画像ファイル形式の画像を表示および保存します。
	PDF Document Viewer	PDF (Portable Document Format) ファイルを表示します。

カテゴリ	アプリケーション	説明
インターネット	PostScript ビューア	PostScript 形式のファイルを表示します。
	Sun Java System Instant Messaging	次の操作に必要な URL を提供します。 ■ Java IM Demo に必要な登録 ■ Java IM Demo の実行
	電子メールとカレンダー	詳細については、17 ページの「Ximian Evolution 1.4」を参照してください。
	Instant Messenger	複数プロトコルのインスタントメッセージングクライアントを起動できます。
	Java Web Start	Java アプリケーションの起動と管理を行うことができます。
	ネットワークブレイス	ネットワークロケーションを追加できます。
	ビデオ会議	テレビ会議アプリケーション
マルチメディア	Web ブラウザ	詳細については、18 ページの「Mozilla 1.4」を参照してください。
	CD プレイヤー	使用中のコンピュータで音楽 CD を再生します。
	デジタルカメラブラウザ	画像を管理するデジタルカメラユーティリティ。
	Java メディアプレーヤー	マルチメディアファイルを再生します。
	ムービープレイヤー	動画を再生できるマルチメディアプレイヤー。
	Real Player	一般に使用されている、さまざまな形式のメディアファイルを再生できます。
	サウンドレコーダ	WAV 音声ファイル (.wav) を録音および再生します。
オフィスソフトウェア	ボリュームコントロール	システムの音量を調節します。
	オフィスアプリケーション	詳細については、18 ページの「StarSuite 7」を参照してください。 注 - 日本、中国、韓国、台湾の場合は、StarSuite がデフォルトのオフィスアプリケーションです。その他の国では、StarOffice をデフォルトのオフィスアプリケーションとすることができます。
	プロジェクトマネージャ	プロジェクトとスケジュールの管理ツール

カテゴリ	アプリケーション	説明
システム ツール	管理	■ ブートフロッピー作成プログラム: 使用するシステムのブートフロッピーを作成します。 ■ ディスクパーティション設定プログラム: ハードディスクに新しいパーティションを作成したり、ハードディスクにある既存パーティションのサイズを変更したりします。 ■ ドライバインストールプログラム: CD からドライバをインストールします。 ■ ファイルの復元: システムのファイルをバックアップします。 ■ ファイル復元: ファイルをシステム上に復元します。 ■ ログイン画面の設定 GNOME Display Manager (GDM) を構成するときに使用するグラフィカルアプリケーション ■ ソフトウェアインストールプログラム: システムにソフトウェアをインストールしたり、システムからソフトウェアを削除したりします。 ■ ボリュームマネージャハードディスクに、物理的または論理的なボリュームおよびグループを作成および構成します。
	設定エディタ	構成データベース全体を直接編集できます。
	ディスクアナライザ	ディスク内容を視覚的に表現します。
	フロッピーフォーマッター	フロッピーディスクのフォーマットができます。
	新規ログイン	ログアウトせずに別のユーザーとしてログインします。
	ネストされたウィンドウでの新規ログイン	ネストされたウィンドウで別のユーザーとしてログインします。
	オンライン更新	システムをオンラインで更新します。
	システムモニタ	現在のプロセスを表示し、システムの状態を監視します。
	端末	コマンド行を使用できるようにします。

GNOME デスクトップアプレット

次の表に、GNOME デスクトップアプレットを示します。

カテゴリ	アプレット	説明
アクセサリ	時計	日時を表示します。
	辞書検索	単語の定義や正しいつづりをオンライン辞書で調べます。
	ナウ	カレンダーサーバクライアントです。
	付箋紙	デスクトップに小さなメモを作成し、参照可能にします。
	ストック ティッカー	最新の株価を常に表示します。
	天気予報	現在の気象状況と天気予報を表示します。 注 - このアプレットは Sun Microsystems によってサ ポートされません。
アクション	強制終了	コマンドに応答しないアプリケーションの実行を停止し ます。
	画像のロック	スクリーンをロックし、スクリーンセーバーを起動しま す。
	ログアウト	現在のセッションからログアウトする処理を開始しま す。
	ウィンドウのアイ コン化	開かれているすべてのウィンドウをアイコン化し、デス クトップを表示します。
	アプリケー ションの実行	「アプリケーションの実行」ダイアログを開きます。
	スクリーン ショット	スクリーンショットを撮ることができます。
アミューズメン ト	ファイルの検索	検索ツールを開きます。
	おさかな君	アニメーションを表示し、ユーザーが画像をクリックし たときに、事前に指定されていたコマンドを実行しま す。
	目玉	画面上でマウスポインタの動きにあわせて動く目を表示 します。
インターネット	受信箱モニタ	メールサーバーのメールボックスに新しいメールが届い ているかどうかを定期的に確認します。

カテゴリ	アプレット	説明
	モデムライト	モデムが動作していることを示し、モデムの動作およびパフォーマンスをトラッキングします。
	ネットワーク監視	ネットワークの動作を監視します。
	Web Eyes	Web 検索ユーティリティにアクセスし、以前アクセスした Web サイトにすばやくアクセスします。
	ワイヤレス接続モニタ	デスクトップのワイヤレスリンクを監視します。
マルチメディア	CD プレーヤー	使用中のコンピュータで音楽 CD を再生します。
	ボリュームコントロール	システムの音量を制御します。
ユーティリティ	アドレス検索	アドレスブック内の電子メールアドレスおよび電話番号を検索します。
	バッテリー充電モニタ	ラップトップシステムの電源管理サブシステムの状態を表示します。
	文字パレット	非標準文字に手軽にアクセスできます。
	コマンドライン	デスクトップの任意のパネルで使用できるコマンドラインを提供します。
	ディスクマウンタ	ローカルディスクおよびデバイスをマウントします。
	入力方式切り替え器	多言語に渡る入力方法の機能を提供します。
	キーボード操作性のステータス	キーボードのアクセシビリティの状態を表示します。
	キーボード配列切替	キーボードに複数のレイアウトを割り当てます。
	通知スペース	アプリケーションの活動状況を示すさまざまなアイコンを表示します。たとえば、CD プレーヤーアプリケーションを使って CD を再生すると、通知スペースアプレットに CD アイコンが表示されます。
	Pilot アプレット	Palm OS デバイスを構成します。
	クイックランチャー	よく使うアプリケーションをパネルに整理します。
	システムモニタ	CPU、RAM、スワップ空間の使用量およびネットワークトラフィックのグラフを表示するシステム負荷表示機能です。

カテゴリ	アプレット	説明
	ウィンドウリスト	デスクトップ上に開かれているウィンドウを管理します。
	ウィンドウメニュー	デスクトップ上に開かれていて、表示されている全ウィンドウのリストを表示します。ユーザーは、アクティブにしたいウィンドウを選択できます。
	ワークスペーススイッチ	ワークスペースを切り替えます。

Ximian Evolution 1.4

Evolution は、電子メールサーバーとカレンダーサーバーに統合された高機能な個人情報管理システムです。Evolution には、以下のコンポーネントがあります。

コンポーネント	説明
カレンダー	スケジュールを立てます。
アドレス帳	連絡先のアドレス帳を作成します。
Email (電子メール)	電子メールメッセージを作成、送信、受信、および管理します。
サマリ	一日の概要を表示します。電子メールメッセージ、アポイント、会議、作業の概要を表示します。
タスク	実行する作業タスクを管理します。
コネクタ	メールサーバーおよびカレンダーサーバーに接続します。

Evolution には、以下の機能と利点があります。

機能	利点
汎用性	Evolution は、連絡先情報、アポイント、メールを管理し、この機能を総合パッケージに統合します。Evolution は、通信ニーズすべての制御において中心的な役割を果たします。
互換性	Evolution は、IMAP 4、SMTP、POP3、LDAP などの世界的なメールプロトコルをサポートしています。また Evolution は、既存の環境へのスムーズな統合をより簡単に実現するために、mbox などの世界的な規格およびファイル形式にも対応しています。

機能	利点
統合	Evolution コンポーネントの中心機能に対しては、公開インタフェースがあるので、Evolution は他のアプリケーションと簡単に統合可能です。
スケーラビリティ	Evolution は、大量のメールを管理します。また、効率的にメールを整理、参照、検索するためのツールを提供します。

StarSuite 7

StarSuite は、Linux、Solaris、Microsoft Windows などの複数のオペレーティングシステムで実行できます。StarSuite には、以下のアプリケーションがあります。

- ワードプロセッサ
- 表計算
- プレゼンテーション
- グラフィックス
- データベース機能

StarSuite には、以下の機能と利点があります。

機能	利点
XML ファイル形式のサポート	Web ページのような複雑な文書の作成、管理を行い、このような文書にアクセスできます。
直感的なグラフィカルユーザインタフェース (GUI)	再トレーニングの必要がほとんどない、親しみのあるインタフェースです。
オープンな規格および OpenOffice.org オープンソースコードをもとに構築	独自の形式に固定されません。

Mozilla 1.4

Mozilla は、さまざまな機能を統合する強力なクロスプラットフォームブラウザです。Mozilla は、強力なアプリケーション群により企業向け機能を提供します。Mozilla により、以下の操作を実行できます。

- インターネットサーフィン
- 同僚との通信
- 討論グループへの参加

■ 動的な Web ページの作成

Mozilla には、以下の機能と利点があります。

機能	利点
強力なブラウズ機能	合理化された効率的なブラウズ機能により、生産性を向上します。
高度なナビゲーションおよびフィルタリング	受信メールメッセージを管理し、指定した場所に移動することで、時間を節約できます。高速で効率的かつ合理的な検索およびプライバシーの強化が実現されます。
高度な JavaScript 制御	2、3 回クリックするだけで、Composer で作成した Web 文書を選択したサーバに公開および保存できます。
タブ付きブラウズ機能	1 つのブラウザウィンドウ内のタブページで複数の Web サイトを表示できます。

Java テクノロジ

Java テクノロジは、マルチプラットフォームの開発環境を提供します。サーバから携帯電話やスマートカードまで、多くのプラットフォームをサポートしています。Java テクノロジによって、ビジネスインフラストラクチャが統合され、シームレスで安全性の高いネットワークプラットフォームが構築されます。

Java には、以下の機能と利点があります。

機能	利点
移動性および安全性	Java プラットフォームは、真の移動性を実現する基盤を提供します。Java テクノロジによって、モバイルおよびワイヤレスソリューション向けに理想的な開発/配備手段が実現されます。
開発環境	Java は、開発期間の短縮と、時間や費用を浪費するバグの削減に役立ちます。
Web サービス	Java および XML 言語は、拡張性が高く、幅広く認められているコンピュータ言語です。

機能	利点
プラットフォーム の互換性	Java は、安全性が高く、オープンで、堅固で、実行可能で、柔軟性の高い開発プラットフォームを提供します。このプラットフォームでは、以下のことが実現されます。 ■ コストの削減 ■ 製品化にかかる時間の短縮 ■ 最大限の柔軟性がもたらす利点 ■ 消費者向けデバイスのための堅固なアプリケーションの開発

第 3 章

Java Desktop System の基本的な使用方法

この章では、Java Desktop System の標準的なデフォルト構成について説明します。

この章の内容は、次のとおりです。

- 21 ページの「はじめてセッションを開始する」
- 24 ページの「ツールとヒント」
- 29 ページの「Evolution を起動する」
- 29 ページの「StarSuite を起動する」
- 30 ページの「Mozilla を起動する」
- 31 ページの「追加情報」

はじめてセッションを開始する

Java Desktop System セッションは、ログイン画面から開始します。Java Desktop System にアクセスするには、ユーザ名とパスワードの入力が必要です。はじめてセッションを開始するときは、パネル (画面の一番下) と各種アイコンを持つ、次のようなスタートアップ画面が表示されます。



図 3-1 スタートアップ画面のサンプル

Java Desktop System のデフォルト構成

以下では、セッションをはじめて開始した際の画面表示について説明します。システム管理者が、ローカルな要求に応じてデフォルトのボトムエッジパネルを設定している場合があります。したがって、ここで説明するボトムエッジパネルと多少異なる可能性があります。

Java Desktop System のスタート画面の構成は、以下のとおりです。

- このコンピュータ
メディアや使用中のシステムの詳細設定にアクセスします。
- ドキュメント
デフォルトディレクトリ内に保存されたファイルに直接アクセスします。
- ネットワークプレイス
ネットワーク接続された複数のコンピュータに 1 つのディレクトリからアクセスできます。
- ごみ箱

ファイル、フォルダ、デスクトップオブジェクトの一時保持領域を提供します。これらのデータは後で取り出すことも、完全に削除することもできます。

- Java™ Desktop System について

Java Desktop System および GNOME デスクトップのヘルプにアクセスできる「ヘルプ」ブラウザを起動します。

- StarSuite 7

StarSuite アプリケーションを起動します。

- ボトムエッジパネル

デフォルトでは、以下のパネルオブジェクトがボトムエッジパネルに表示されます。

- メインメニューである「起動」アイコン: Java Desktop System のアプリケーションや構成ツールのメニュー項目が含まれています。
- 時計アプレット: パネルに日時を表示します。
- ウィンドウの最小化: このボタンをクリックすると、開かれているすべてのウィンドウがアイコン化されます。
- ウィンドウリスト: 開いている各ウィンドウを示すボタンを表示します。ウィンドウリストボタンをクリックすると、ウィンドウの最小化と元のサイズへの復元を行うことができます。
- 入力方法切替器: このボタンをクリックすると、Internet-Intranet-Input Method (IIIM) 構成ツールが起動します。入力方法切替器 がサポートする機能は次のとおりです。
 - 入力方法の状態を表示する。
 - 入力言語を切り替える。
- ネットワーク監視: ネットワークデバイスの状態を表示します。
- ワークスペーススイッチ: ワークスペースを視覚的に表示します。ワークスペーススイッチを使用して、ワークスペース間を切り替えることができます。

- デスクトップ

デスクトップは、Java Desktop System 上の他のすべてのコンポーネントの後ろにあります。デスクトップは、ユーザーインタフェースのアクティブコンポーネントです。デスクトップに複数のオブジェクトを置くことで、ファイルおよびディレクトリにすばやくアクセスできます。また、頻繁に使用するアプリケーションをデスクトップに配置して、ここから起動することもできます。デスクトップ上で右クリックすると、メニューを開くことができます。

ツールとヒント

次のコンポーネントやツールを介してアプリケーションやドキュメントを使用し、Java Desktop System と対話します。

- パネル
- メニュー
- ウィンドウ
- ワークスペース
- ファイルマネージャ
- デスクトップとデスクトップオブジェクト
- 設定ツール

パネル操作のヒント

パネルは、すべてのアプリケーションやメニューにアクセスできる領域です。パネルを使用して、以下の操作を実行できます。

- トップエッジパネルの作成
- パネルの削除
- パネルを隠す
- パネルへのオブジェクトの追加
- パネルオブジェクトの操作

トップエッジパネルを作成する

パネル上の空いているスペースで右クリックし、「新規パネル」を選択します。

パネルを削除する

パネル上を右クリックしてから「パネルを削除」を選択します。

パネルに隠しボタンを追加する

パネル上の空いているスペースで右クリックし、「設定」を選択して「パネルの設定」ダイアログを表示します。「非表示ボタンを表示」をクリックします。

パネルにオブジェクトを追加する

以下に示すオブジェクトは、すべてのタイプのパネルに追加できます。

- アプレット

アプレットをパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」を選択します。次のサブメニューの1つから、必要なアプレットを選びます。

- アクセサリ
- アクション
- アミューズメント
- インターネット
- マルチメディア
- ユーティリティ
- ランチャー
新しいランチャーをパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」→「ランチャー」を選択します。
- メインメニュー
パネルに、メインメニューの「起動」アイコンを追加できます。メインメニューには、全アプリケーションおよび構成ツールが含まれています。メインメニューをパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」→「メインメニュー」を選択します。
- メニューバー
「アプリケーション」メニューや「アクション」メニューをパネルに追加して、アプリケーションランチャーの標準セットや頻繁に行うアクションに手軽にアクセスできます。メニューバーをパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」→「メニューバー」を選択します。
- 引き出し
引き出しをパネルに追加するには、パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」→「引き出し」を選択します。
引き出しを開くには、その引き出しをクリックします。引き出しを閉じるには、もう一度その引き出しをクリックします。

パネルオブジェクトを操作する

パネルオブジェクトは、次の方法で操作できます。

- パネル内でオブジェクトを移動するか、別のパネルに移動する
マウスのボタンで、パネルオブジェクトをパネル上の新しい場所または別のパネルにドラッグします。
- メニュー項目をパネルにコピーする
項目をメニューからパネルにドラッグします。メニュー項目がランチャーの場合には、そのメニュー項目を右クリックし、「ランチャーをパネルに追加」を選択します。

メニュー

メニューからほとんどのアプリケーションとシステム機能にアクセスできます。メインメニューを開くには、画面下のパネル内にある「起動」アイコンをクリックします。

ウィンドウ

デスクトップ上では、同時に複数のウィンドウを表示できます。各ウィンドウフレームには、ウィンドウでの作業に使用できるアクティブな制御要素が含まれています。

ウィンドウを操作する

アプリケーションウィンドウまたはダイアログウィンドウのフレームを使用して、ウィンドウでの各種操作を実行できます。ほとんどの制御要素は、ウィンドウフレームの右上にあります。

ワークスペース

ワークスペースは、ボトムエッジパネルのワークスペーススイッチアプレットに表示されています。

ワークスペースを切り替える

ワークスペーススイッチで、作業するワークスペースのサムネイル画像をクリックします。

ワークスペースを追加する

ワークスペースを追加するには、ワークスペーススイッチアプレットを右クリックし、「設定」を選択します。「ワークスペースの数」スピンボックスで、必要なワークスペースの数を指定します。

ファイルマネージャ

ファイルマネージャは、ファイルおよびアプリケーションへの統合アクセスポイントを提供します。ファイルマネージャウィンドウでファイルの内容を表示したり、ファイルマネージャから適切なアプリケーションでファイルを開くことができます。ファイルマネージャを使用して、ファイルとフォルダを管理できます。

「ファイルマネージャ」ウィンドウを開くには、「ドキュメント」デスクトップオブジェクトをダブルクリックします。

ファイルマネージャからファイルを開く

「ファイルマネージャ」ウィンドウ内のファイルアイコンをダブルクリックします。

フォルダ間でファイルを移動する

別々の「ファイルマネージャ」ウィンドウにあるフォルダとフォルダの間でファイルをドラッグします。

ファイルを印刷する

適切なアプリケーションでファイルを開き、「ファイル」メニューから「印刷」を選択します。

デスクトップとデスクトップオブジェクトのヒント

デスクトップを使用して、次の操作を実行できます。

- アプリケーションを起動し、ファイルおよびフォルダを開く
デスクトップオブジェクトを追加すると、頻繁に使用するファイル、フォルダ、またはアプリケーションにアクセスしやすくなります。
- デスクトップメニューを開く
デスクトップ上で右クリックすると、デスクトップメニューを開くことができます。デスクトップメニューを使用して、デスクトップ上で操作を実行できます。

デスクトップオブジェクトを開く

デスクトップオブジェクトを開くには、そのオブジェクトをダブルクリックします。「ファイルマネージャ」ウィンドウで設定することにより、オブジェクトを1度クリックするだけでデフォルトの操作を実行できます。

デスクトップにオブジェクトを追加する

デスクトップにオブジェクトを追加する一番速い方法は、オブジェクトを「ファイルマネージャ」ウィンドウからデスクトップにドラッグすることです。

設定のカスタマイズ

設定をカスタマイズするツールにアクセスするには、「メインメニュー」→「設定」を選択します。

Java Desktop System のほとんどすべての機能は、上の操作でアクセスできる設定ツールを使用して構成できます。

フォントを変更する

「メインメニュー」→「設定」→「表示」→「フォント」の順に選択します。「フォント」ダイアログで、フォントの書式と大きさを変更します。

テーマを変更する

「メインメニュー」→「設定」→「表示」→「テーマ」の順に選択します。「テーマ」ダイアログで、デフォルトのテーマを別のテーマに変更します。

スクリーンセーバーのプロパティを変更する

「メインメニュー」→「設定」→「表示」→「スクリーンセーバー」の順に選択します。「スクリーンセーバー」ダイアログで、デフォルトのスクリーンセーバーを別のスクリーンセーバーに変更します。

デスクトップの背景をカスタマイズする

「メインメニュー」→「設定」→「表示」→「背景」の順に選択します。「背景」ダイアログで、デスクトップの背景を変更します。

ログインパスワードを変更する

「メインメニュー」→「設定」→「パスワード」の順に選択します。「パスワード」ダイアログで、古いパスワードを新しいパスワードに変更します。

インターネットの設定を行う

「メインメニュー」→「設定」→「インターネット」の順に選択します。「インターネット」ダイアログで、プロキシ設定を変更します。

ファイルの管理方法を変更する

「メインメニュー」→「設定」→「フォルダ」の順に選択します。「フォルダオプション」ダイアログで、ファイルとフォルダの設定を変更します。

スクリーンショットを撮る

画面全体のスクリーンショットを撮るには、まずスクリーンショットアプレットをパネルに追加します。パネル上の空いているスペースで右クリックし、「パネルに追加」→「アクション」→「スクリーンショット」の順に選択します。

画面全体のスクリーンショットを撮るには、パネルの「スクリーンショットアイコン」をクリックします。スクリーンショットを保存するには、「スクリーンショットの保存」ダイアログの保存オプションを選択し、「保存」をクリックします。

Evolution を起動する

「メインメニュー」→「電子メールとカレンダー」→の順に選択します。

Evolution には、「メインメニュー」→「アプリケーション」→「インターネット」→「電子メールとカレンダー」の順に選択することによってアクセスすることもできます。

Evolution を始めて起動したとき、Evolution 設定アシスタントが表示されます。Evolution 設定アシスタントでは、Evolution の初期構成プロセスを通してガイドが示されます。初期設定プロセスでは、以下の作業を行います。

- ID 情報の入力
- 電子メールアカウントの作成。つまり、電子メールの受信方法と送信方法を設定し、アカウントに名前をつけます。
- タイムゾーンの選択
- 他のアプリケーションからのデータのインポート

Evolution のヘルプには、Evolution アプリケーション内からアクセスできます。

StarSuite を起動する

「メインメニュー」→「StarSuite 7」の順に選択します。

StarSuite 7 には、「メインメニュー」→「アプリケーション」→「オフィス」の順に選択することによってアクセスすることもできます。

StarSuite には、文書の作成に役立つサンプル文書やテンプレートがあります。これらのテンプレートやドキュメントにアクセスするには、「ファイル」→「新規作成」→「テンプレートとドキュメント」の順に選択します。

今後作成する文書のベースとして、ファックス、プレゼンテーション、Web ページなどのユーザ定義テンプレートを作成するには、「ファイル」→「オートパイロット」の順に選択します。

StarSuite のヘルプには、以下の StarSuite アプリケーション内からそれぞれアクセスできます。

カテゴリ	アプリケーション	説明
オフィスソフトウェア	StarSuite 7 プレゼンテーション	プレゼンテーションを作成します。
	StarSuite 7 表計算	表計算ファイルを作成します。
	StarSuite 7 文書ドキュメント	文書ドキュメントを作成します。

StarSuite ファイルを開く

以前 StarSuite で作成したファイルを開くには、「メインメニュー」→「StarSuite 7」の順に選択します。「テンプレートとドキュメント - マイドキュメント」ダイアログで、ファイルのあるフォルダを強調表示します。たとえば、ファイルが「マイドキュメント」フォルダにある場合、「マイドキュメント」アイコンをクリックすると、「タイトル」区画にフォルダとファイルのリストが表示されます。必要なファイルを見つけて、ダブルクリックします。

Mozilla を起動する

「メインメニュー」→「Web ブラウザ」の順に選択します。

Mozilla には、「メインメニュー」→「アプリケーション」→「インターネット」→「Web ブラウザ」の順に選択することによってアクセスすることもできます。

Mozilla のヘルプには、Mozilla アプリケーション内からアクセスできます。

追加情報

Java Desktop System に関する詳しい情報をどこで入手できるかを次の表に示します。

コンポーネント	追加情報を入手するには
Java Desktop System	Java Desktop System の特定のトピックについては、「ヘルプ」ブラウザで詳しく参照できます。「ヘルプ」ブラウザを起動するには、「メインメニュー」→「ヘルプ」の順に選択します。 PDF および HTML 形式の Java Desktop System のマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ Sun Java Desktop System Release 2 の Documentation CD ■ http://docs.sun.com
GNOME デスクトップ	GNOME デスクトップの特定のトピックについては、「ヘルプ」ブラウザで詳しく参照できます。「ヘルプ」ブラウザを起動するには、「メインメニュー」→「ヘルプ」の順に選択します。 PDF および HTML 形式の GNOME デスクトップのマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ Sun Java Desktop System Release 2 の Documentation CD ■ http://docs.sun.com
アプレット	アプレットをクリックし、「ヘルプ」を選択してください。
アプリケーション	アプリケーションを起動し、「ヘルプ」→「使い方」の順に選択してください。または、アプリケーションを起動したあとで F1 キーを押します。
Evolution	PDF および HTML 形式の Evolution のマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ Sun Java Desktop System Release 2 の Documentation CD ■ http://docs.sun.com
StarSuite	StarSuite のマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ Sun Java Desktop System Release 2 の Documentation CD ■ http://docs.sun.com
Mozilla	Mozilla には、詳しいオンラインヘルプマニュアルが用意されています。
Java	Java のマニュアルは、次の場所で入手できます。 ■ http://docs.sun.com

